

# 独自に農家支援6000万円

## JA宮崎中央 新型コロナで対策

【宮崎中央】JA宮崎中央は、新型コロナウィルス対策として独自の農家支援策を始めた。対象品目は野菜、果樹、花、肥育牛、茶など。生産資材や飼料、消費地への輸送費などを助成する。支援総額は約6000万円。15日には生産者へ支援金の一部を支払った。新型コロナの影響で、

JA管内の農畜産物の需要は大きく落ち込んだ。飲食店の営業自粛、各種行事・イベントの中止に加え、外国人観光客の減少も響いた。それに伴い、生産者の所得も減少。同JAは、この状況は農家経営に及ぼす影響が甚大だと判断した。「農家組合員の営農生活を守る」との経営

理念に基づき、独自支援を実施することを、6月理事会で決めた。JAの栗原俊朗組合長は「食料や花などの供給は、止めることのできない(産地の)使命。小さな支援かもしれないが、生産者には少しでも元気になるってもらい、次の作付けを頑張っていたきたい」と話した。